



かほく

ワークシート

問題

- ①成人年齢を18歳に引き下げる措置には、どんなことを促す狙いがありますか。
- ②成人年齢を18歳に引き下げること、どのような懸念や課題がありますか。

(小学校高学年・中学生／朝の会・社会)

きょうの
言葉

18歳成人

民法が定める成人年齢を20歳から18歳に引き下げることは、2022年4月1日に施行される。憲法改正の国民投票年齢、公職選挙法の選挙権年齢、公営ギャンブルの解

や喫煙、公営ギャンブルの解
禁年齢は20歳に据え置く。
18〜19歳でも親の同意なし
にローン契約などが可能とな
るため、消費者被害の拡大が
懸念されているほか、成人式
の時期が大学受験シーズンと
重なるなどの課題もある。

あすの成人の日を控え、今日は宮城県内の多くの自治体で成人式が行われます。昨年6月に民法が改正され、2022年4月から成人年齢が18歳に引き下げられます。現在小・中学生の皆さんは、直接関わってき

出題者から

関連する法律について調べたり、成人になることに伴う責任について考えたりしてみよう。
(日本新聞協会NIEアドバイザー・仙台市七北田小教諭 今藤正彦)

1月13日付「かほくワークシート」の模範解答

① 成人年齢を18歳に引き下げる措置には、どんなことを促す狙いがありますか。

少子高齢化が進む中、若者の社会参加を促す狙い。

② 成人年齢を18歳に引き下げることで、どのような懸念や課題がありますか。

18～19歳でも親の同意なしにローン契約などが可能となることによる消費者被害の
拡大の懸念や、成人式の時期が大学受験シーズンと重なるなどの課題。